

たんぽぽ だより



赤崎福祉会 基本理念

一、報恩感謝 一、奉仕精神

第102号 平成30年4月発行

社会福祉法人 赤崎福祉会
介護老人福祉施設 百寿苑
百寿苑ディサービスセンター
百寿苑きらりディサービスセンター
百寿苑ヘルパーセンター
グループホームあかさき
グループホームきらり
グループホームはなみ
あかさき介護支援センター
鳥取県東伯郡琴浦町赤崎 1061-3
(0858) 55-2051

春の陽射しに包まれて



【タイトル】「あなたと過ごす幸せ 2018年 Spring」 撮影：特養介護士

平成30年度 防災訓練計画

防災訓練

5月	7月	8月	9月	11月	1月
避難訓練 (夜間想定)	避難訓練 (地震想定)	苑内外の 自主点検	避難訓練 (夜間想定)	避難訓練 (夜間想定)	苑内外の 自主点検

☆ 緊急連絡網訓練…4月・10月 ☆自家発電機試運転…6月・12月

寄贈

山本忍様…野菜 徳丸様ご家族様…花 森園芸果実様…シルバーベル 森川準子様…花

ボランティア様

足立一子様…草取り 清山多美子様…畑の整備
※1・2・3月にお越し頂いた方を掲載しております。

心より感謝申し上げます。

新入職員の紹介



介護士 入江 渚



調理員 山瀬由季



4月2日辞令交付式



6日間の採用時研修も受けました。



管理栄養士 宮川奈緒



介護士 石井貴美恵



介護士 倉長香織



介護士 宮本 梓



介護士 池田 舞

【編集後記】暖かな春の日、赤崎福祉会にたくさんの職員が仲間入りしました。輝く笑顔、フレッシュな感覚、とってもとっても眩しい♪ さらにパワーアップしてH30年度も赤崎福祉会は前進していくきます。前へ前へ GO～！GO～！目指せチーム力 No.1施設！！

特養“百寿苑”



苑内の庭や、大山へのふるさと巡りにて花見を行いました。どちらも桜が丁度見頃で、美しい景色の中で皆様思わず笑顔になられていきました。（介護士 唯）

百寿苑デイサービスセンター



花見の季節がやってきました。今年は苑庭の桜、種馬所、伯耆稻荷、伯耆しあわせの郷の枝垂桜、東郷池の桜を見に出かけました。今年の桜は開花が早く、各場所できれいな桜を見る事が出来ました。

（介護士 松井）

きらりデイサービスセンター



4月2~6日に種畜牧場に花見に出かけました。天候も良く、春のさわやかな風と日差しを浴び、花見を楽しんで頂きました。（介護士 永田）

事業計画

【重点施策】

1. 利用者的人権の尊重
2. サービスの質の向上
3. 利用者の地域との関係の継続
4. 利用者の生活環境・利用環境の向上
5. 地域における公益的な取組
6. 社会福祉法人として信頼と協力を得るための情報発信
7. 福祉人材の確保と人材の定着に向けた取り組み
8. コンプライアンス（法令順守）の徹底
9. 健全な財務状況の継続

【具体的な取組み】

1. **人権の尊重**…①職員に対する倫理教育の充実②利用者の自己決定と選択の尊重③身体的拘束等の適正化を図るための措置④虐待を発生させない体制づくり
2. **サービスの質の向上**…①サービス提供方針を明文化し（事業計画）、職員への浸透と実践を図る②個別ケアと機能訓練の充実③業務手順・マニュアルの策定④職員の教育・研修の充実⑤職員および利用者やその家族等の参加による改善の取組みと確認⑥サービスの自己点検と改善⑦「笑顔・あいさつ・清潔」を基本とする職員マナーの向上⑧リスクマネジメントによる事故防止
3. **地域との関係の継続**…①地域での生活を重視したサービス方針の確立②家族や介護者に対する支援
4. **生活環境・利用環境の向上**…①居室の環境等②災害対策計画等に基づく実効性のある訓練の実施（委員会）③災害時の事業継続計画（BCP）の整備③感染症対策の強化④食事形態やアレルギー等への個別対応
5. **地域における公益的な取組**…①低所得者への配慮②多様な社会福祉援助ニーズの把握と援助
6. **信頼と協力を得るための情報発信**…①地域から信頼される情報発信②苦情・相談内容等の公表・説明③ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）等の普及を踏まえ、職員へ適切な情報管理に関する注意喚起・教育を行う
7. **トータルな人材マネジメントの推進**…①期待する職員像を明示し、職員に浸透を図る②人事考課評価基準の統一により、「仕事に対する取組み姿勢」「各職位に応じた業務内容とスキル」を明確にし公平な評価を行う③良好な職場の人間関係の構築と維持（チームワーク）
8. **人材の確保に向けた取組みの強化**…①福祉人材の確保
9. **人材の定着に向けた取組みの強化**…①職員の定着②働きやすい・働きがいのある職場づくり
10. **人材の育成**…①期待する職員像を明示し、育成の目標とする②コーチング技術の活用による職員育成③リーダー層の育成
11. **コンプライアンス（法令順守）の徹底**…①コンプライアンス規程・マニュアルの策定②公益通報者保護規定の策定
12. **健全な財務規律の確立**…①適切な収益性の確保②会計に関する十分な体制の整備
13. **固定資産の取得・大規模改修**

琴浦町の高齢化率は三十五%を越え、益々高齢者への生活支援・介護予防への取組みが求められる中、百寿苑では「高齢になっても、障がいがあつても住み慣れた地域で暮らし続けることができる」ことをご利用者様への支援の目標に施設の充実・ケアの専門性の向上に取組む所存です。また、集中豪雨・豪雪・地震等の自然災害への対策も重要です。災害時に地域の方への支援も含めて事業が継続できる備え・対策に取り組んで参ります。

平成三十年度のスローガンは「チーム力」です。地域の皆様に喜んで頂ける施設となるよう役職員が一丸となって「チーム力」で取り組んで参りますので、何卒ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

平成三十年四月吉日

社会福祉法人 赤崎福祉会
苑長 入江祐子

春たけなわの今日この頃、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は百寿苑の運営にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

新体制で頑張ります！

百寿苑ホームヘルパーセンター



係長兼サービス提供
責任者 松原奈穂美



訪問介護士兼サービス
提供責任者 福本洋子



訪問介護士 表明美



在宅生活をされるご利用者様が
自立、安心して過ごして頂けるよう
に頑張って参ります。 (松原)

訪問介護士 沖田美鈴

【平成30年度スローガン】

「込められた想い」
「一人一人の力は限られるが、チームの皆で知恵や力を出
し合いチーム力を発揮することで、事業所として法人
として成長・前進する。」



あかさき介護支援センター

よろしく
お願ひます



新年度より職員体制がかわり、居宅のメンバーは4人となりました。
今まで以上にパワーアップし、笑顔をモットーに頑張ります。

目指すは チーム力No.1！



グループホームあかさき



よろしく
お願ひます



係長兼計画作成担当者
高塚 要一郎

利用者様、ご家族様に安心して
頂ける支援に努めて参ります。宜
しくお願いします。(高塚)

グループホームはなみ



【職員体制変更のお知らせ】

よろしく
お願ひます



グループホーム課長兼看護師
南 信子

利用者様の体調管理に努
め安心・安楽な生活を支援
して参ります。よろしくお願ひ
致します。(南)

グループホームきらり



春といえば花見！鳥取牧場にて満開の桜を満喫しました。 (介護士 篠原)



H29年度苑内研究発表

毎年恒例となっている苑内研究発表!各事業所で年間を通して、または数年に渡って研究を行いケアの質の向上を目指す取り組み、職場環境の改善や地域との交流に取り組んだ成果を発表しています。毎年ドキドキの2日間ですが、今年度もバリエーション豊かな発表が行われました。特養の発表一例を紹介致します。

テーマ「先手必勝!!入苑者のにやりを求めて」

【取り組んだ課題】

- 「ヒヤリハット」レポートだけでなく、「にやりほっと」レポートの活用
- ※「ヒヤリハット」レポート…ケガをしていたかもしれない出来事、もしかしたら事故に繋がっていたかもしれない「ヒヤツ」としたり「はっと」したりした出来事について書くレポート。リスク面、マイナス面、出来ないことに目がいきがち。
- ※「にやりほっと」レポート…できたこと、好きなこと、良いことに着目し、にやりとしたりほつとしたりしたことについて書くレポート



【特に変化があった方の事例】

開始前	開始後
・全く笑わない、感情を出さない	・クスッと笑われるようになった。(笑顔)
・筆談にも拒否	・「行くか」「寝るか」「おはよう」等単語だが、自発語がみられる様になった
・夜になると活発。何度も職員を呼ばれるため、不眠の事もあった	・自分から関わりを持とうとされるようになった
・人への関心が薄かった	・夜間、よく眠られるようになった ・筆談でのやりとりが長時間に渡って出来るようになった

具体的な取り組み

- ・取り組み期間 平成29年6月～平成30年1月31日
- ・内容、方法
 - (1) 平成29年6月～8月31日
 - ①全職員参加の部署会で、にやりほっとの説明実施
 - ②『魔法の介護』を基に、にやりほっとについての知識を深める
 - ③職員一人一枚以上の提出を目標
 - ④毎月、部署会で報告する



【職員アンケートより】・表情が硬かった入苑者様がほほ笑むことが多くなり、こちらも嬉しくなった。・職員間で情報共有のツールとして活用できている。読むことで心が癒される。

・職場の雰囲気がより明るくなった。

一般事業主行動計画 ~子育て講演会の開催~

「受け止めよう子どもたちを!応えよう子どもたちに!認めよう自分の子育て!」

H30年2月16日、講師に鳥取県教育委員会より福田範史(ふくたのりひと)氏をお迎えし開催致しました。中学生以下の子どもを持つ職員を初め、孫のいる職員、上司にあたる職員等合計24名が参加し、子育て、孫育てについて学ぶことができました。気持ち新たに子育てと仕事の両立に励みます!



【職員の感想より】

- ・子どもの気持ちを傾聴せずに叱っていた。忙しくても子どもと向き合う時間を作りたい。
- ・想いは言葉にして子どもたちに伝えていこうと思った。
- ・仕事のことだけでなく家庭の悩みを話せる職場環境でありたい。

※「一般事業主行動計画」

企業が次世代育成支援対策推進法に基づき、労働者の仕事と子育ての両立を図るために策定する計画

百寿苑デイサービス機能訓練の紹介 ~利用者様のニーズに合わせて~

百寿苑デイサービスでは理学療法士の指導のもと、機能訓練を行っています。利用者様一人一人の身体状況に合わせた訓練を行うことで筋力の維持、日常のスムーズな動作の継続に繋がっています。今日は介護士松井が尾竹理学療法士にインタビューしてみたいと思います♪



理学療法士 尾竹拓也
主任介護士 松井拓郎

(尾竹PT) どういった効果があるのですか?
(松井) バランス歩行とは何ですか?
(松井) バランス歩行です。
(尾竹PT) はい、ボールを乗せたお盆を持って頂き、落とさないように歩行して頂きます。
(松井) どういった効果があるのですか?
(尾竹PT) ボールを落とさないように意識しながら歩行することにより、バランス能力の向上と日常生活の動作をより安定して行うことができるようになります。

【職員体制変更のお知らせ】



課長兼センター長
太田倫子

きらりデイサービス機能訓練の紹介 ~継続は力なり~

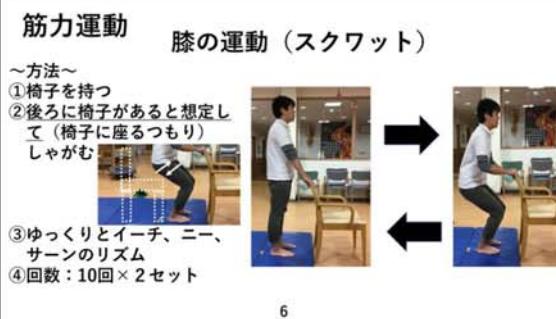
☆午前中の機能訓練:3種類のマシーン、平行棒、階段など使用して運動を提供しています。

☆午後からの機能訓練:より“個別性”を重要視して、1対1での運動を提供しています。

☆自主訓練への取り組み:自宅での継続的な運動ができるよう“運動のすゝめ”と題し小冊子を作成しています。



理学療法士 伊藤謙



理学療法士手作りの“運動のすゝめ”。利用者様個々に合わせてオリジナルの冊子を作成しています。



利用者様の個別性を重視した支援を行っていきます。よろしくお願いします。

(永田)

(松井) 今回紹介してもらえる訓練はどのような訓練ですか?